



「はなバス」 運行開始!

3月23日 第2・3ルート 3月30日 第1・4ルート

～各ルートの運行開始日は無料走行を行います～

交通計画課 (保内線2472)

市内には、5つの鉄道駅と駅を中心としたバス路線があり、市域全体から見れば比較的公共交通の利便性は高いといえます。しかし、一部の地域では道路事情から路線バス網から外れている公共交通の空白地域があり、新しい移動手段の導入が求められてきました。「はなバス」は、既存のバスサービスではカバーしきれないニーズに対応する新たなバスシステムで、公共交通空白地域を中心に市内4路線の運行を開始します。

■はなバス発車式 愛称採用者の表彰式、テープカット等を行います

とき・ところ 3月23日(土)正午・田無庁舎市民広場

「はなバス」

愛称は、市民の皆さんの応募の中から「はなバス」に決まりました。地域ネットワークを表現したデザインに花をペイントして、明るく夢あるまちにしたいという期待を込めて採用したものです。

料金は100円

料金は、大人・子どもともに100円です。未就学児は無料です。車内で、「はなバス」専用回数券(11枚千円)を販売します。

他の路線とは料金体系が異なりますので、シルバーパスやバスカード、定期券はご使用できません。

導入車両・バス停

車両は、地域の道路状況によって4種類のものを用意しています。また、環境に配慮した天然ガス車を1台導入します。バス停は、ルートごとに色を変え、分かりやすくしています。



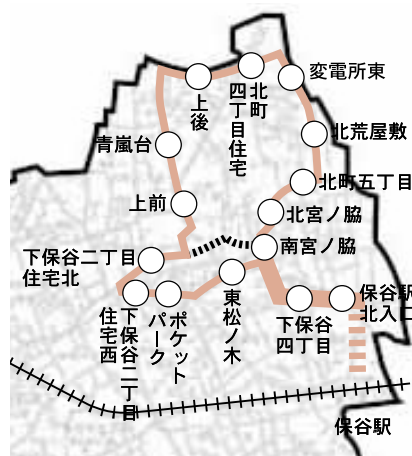
これから検討を続けます

運行開始後も利用状況調査やアンケート調査などから検証を行います。道路整備状況も勘案して「はなバス」のネットワークを広げる検討を進めていきます。

「はなバス」の詳しい内容を紹介したパンフレットとすべてのバス停の時刻表をご用意しました。3月20日から両庁舎案内、各出張所、図書館・公民館で差し上げます。

第1ルート

運行開始日 3月30日
ルート延長 4.2キロメートル
バス停留所 15か所



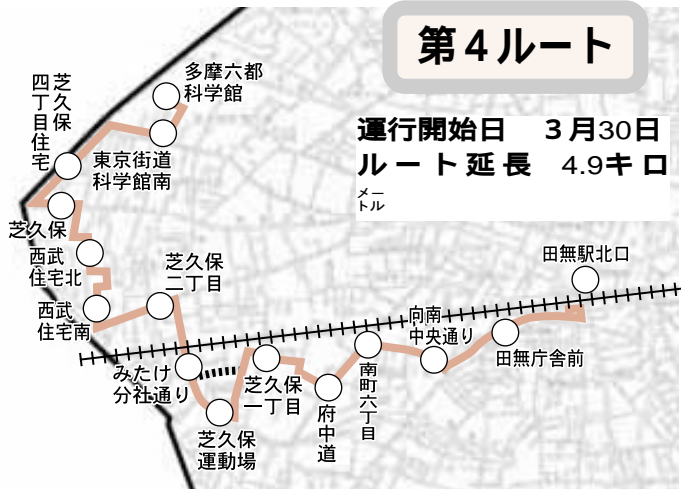
第2ルート

運行開始日 3月23日
ルート延長 3.6キロメートル
バス停留所 12か所



第4ルート

運行開始日 3月30日
ルート延長 4.9キロメートル



第1ルートは、西武池袋線保谷駅北口を起点として、市の北側に位置する北町地域を反時計回りに循環するルートです。道路幅員が狭いことから幅が2メートル以下の車両(小型バスよりもさらに小さいもの)を導入します。

ルートの一部がスクールゾーンに指定されているため、指定時間帯(午前7時45分～8時45分)は、迂回ルート(点線部分)を運行します。

現在、保谷駅北口が整備中のため、完成までは保谷駅北約300メートルの地点で折り返し運転を行います(平成15年3月工事完成予定)。



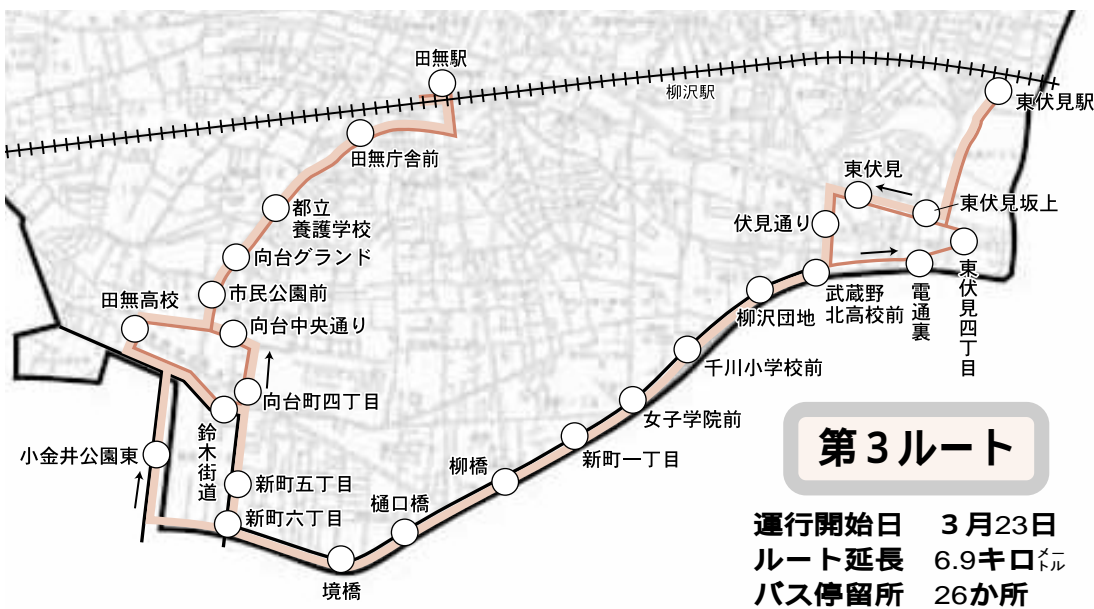
第4ルートは、市の西側に位置する住宅地と「田無庁舎」・「多摩六都科学館」を結びます。

西武新宿線田無駅を起点として、芝久保運動場、西武住宅を経由して、多摩六都科学館へ至るルートです。道路幅員が狭いことから幅が2メートル以下の車両(小型バスよりもさらに小さいもの)を導入します。

ルートの一部(西武住宅付近)がスクールゾーンに指定されているため、指定時間帯(午前7時45分～8時45分)は、芝久保運動場付近(点線部分)で折り返し運転を行います。

第3ルート

運行開始日 3月23日
ルート延長 6.9キロメートル
バス停留所 26か所



第3ルートは、市の南側に位置する住宅地と「田無庁舎」・「総合体育館」などの公共施設、「田無駅」・「東伏見駅」を結びます。

西武新宿線田無駅北口を起点として、向台町、新町を経由し、キャンパスルートを

継承して西武新宿線東伏見駅に至るルートです。

また、駅から循環して駅へ戻る「向台循環」・「東伏見駅循環」のサブルート()を設定し、駅へのアクセスを改善します。

6面(裏面)に、「はなバス」各ルート主なバス停留所の時刻表を掲載しています。